

さつ 2021

今年の一文字

韌



東浦町長
神谷 明彦

あけまして
おめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、町やコミュニティの行事、地域の祭りなども中止となり、個人の行動も大きく制約された1年でした。皆さまには、この不測の事態にあっても冷静かつ適切に行動していただいていることに深く感謝を申し上げます。引き続き風評や偏見に惑わされることなく、お一人おひとりが感染防止対策に努めていただきませうようお願い申し上げます。

今年度の行政の事業としては、文部科学省のGIGAスクール構想に沿って小中学校の児童・生徒全員にタブレット端末とネットワーク環境を整備しました。経済負担の軽減と母子の健康保持増進を図るため、1月から県内初の全疾病にわたる妊婦医療の無償化もはじまりました。また、認知症にやさしいまちづくり推進条例を制定し、認知症の方や家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、事故等による損

害賠償責任を町が加入する保険でカバーする認知症高齢者等賠償事故補償事業を開始しました。皆さまの健康意識を高め、自主的に取り組めるよう、運動や栄養に着目し、フレイル予防や骨折予防にも力を入れているところです。

コロナ禍の思いを共有するコロナ川柳は、皆さまから好評をいただき、10代から100歳台まで1119作品もの応募がありました。藤江地区では11月に地域の有志がまちを竹灯籠で照らすイベントを企画しました。逆境の中でも、できることは皆で工夫してやり遂げる。そんな力強いまちでありたいと思います。

10月には石浜工業団地の一角に(株)豊田自動織機の車載用バッテリーを製造する工場が竣工予定です。コロナ禍にあっても「災い転じて福となす」「知恵と努力で不可能を可能に変える」をモットーに、皆さまとともに新たな1年を韌やかに切り拓いてまいり所存です。今年もどうかよろしくお願いいたします。

新年のごあい



東浦町議会議長
山下 享司

今年の一文字

改

あけまして
おめでとうございます。

皆さまには、健やかで、希望に満ちた初春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。また、日頃から町政および議会活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、皆さまの生活や経済活動に大きな影響を与えています。行政は、未だかつて経験したことのない問題や新たな環境に直面し、真価が問われています。

東浦町では、様々な対策を施すとともに、妊産婦応援特別給付金や東浦町食事クーポン券の送付など新たな事業を展開しました。東浦町議会も様々な取り組みに、町当局と一体となって、新型コロナウイルス感染症対応に努めてまいりました。議会運営におきましては、常任委員会の審議方法の見直しや、本会議の一般質問の時間割を変更するなどし

て対応しております。

また、今年の一文字「改」に凝縮されるように、改善・改革を推進しております。「開かれた議会」を目指す新たな試みとして、昨年9月の第3回定例会より、YouTubeで本会議における一般質問の録画配信を開始いたしました。パソコンやスマートフォンなどから議会の模様を視聴できるようにしたところ、多くの再生回数があり、皆さまの議会に対する関心の高さを感じております。

今後も、なお一層、議会に関心を持っていただけるよう、またご期待に応えられるよう、議会議員の資質の向上を図り、町政の課題解決や新しい時代に対応した「まちづくり」に全議員一致団結して全力で取り組んでまいります。本年も昨年以上の皆さまのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さま方のますますのご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。